

以下、市長に伺います。

(1) 2013年、2014年、2015年、2016年、2017年、2018年、2019年、2020年、2021年の、このまちにおける死亡者数は、それぞれ何人でしょうか？

(2)このまちにおけるコロナワクチン接種後の死亡者数は何人でしょうか？

\* 接種後24時間以内、1日後、2日後、3日後、4日後、と経過日数別で正確に、現在わかるところまでの、全ての人数を情報公開していただきたいと思います。

(3)このまちでコロナで亡くなったとされている方々の累積人数は何人でしょうか？

以上を市で調査し、市民にわかりやすく公表していただけないでしょうか。

**このまちの市民へのワクチン接種は、市の事業であり、市長はその最高責任者です。**

行政職員は、市長の指示で動いており、医師の方々は、行政からの依頼を受けて、新型コロナワクチンを、このまちの小さな子どもからお年寄りにまで、接種しておられます。

市長は「市民の健康と暮らしを守る」地域のリーダーとして、コロナワクチンに関して、十分に調べられた上で、ワクチン接種の事業を進めておられるのでしょうか？

たとえば、同封の資料に書いてあるような情報などは、ご存知でしたか？

それとも、コロナワクチンの「リスク」に関して、全く調べず、何も知らないままに、市民に対してコロナワクチンの接種を推奨して来られたのでしょうか？

もし「今、初めてコロナワクチンのリスクについて知った」ということでしたら、市長として、これらの事実をどう捉え、今日から、何を選択していかれますか？

「コロナワクチン接種は、もしかしたら市民に危険を及ぼす可能性があるのかも知れない」と、もし市長が、ほんの少しでも感じられるようでしたら、このまちの最高責任者として「一旦立ち止まり、最善を尽くす勇気」を、ぜひお持ちいただけたらと思います。

今回、同封いたしました資料と同じものを、既に市役所全課にお届けし、各課での回覧をお願いしております。また市議会議員さん全員と、このまちでコロナワクチン接種のお仕事をされているお医者さま方にもお送りし、情報を広く共有させていただいております。

市長が、私たち市民の健康と、未来を担うこどもたちの健やかな成長を第一に考え、地域のリーダーとして覚悟を決め、決断、行動していただけることを心から願っております。

いのちと暮らしを紡ぐネットワーク

[www.corowaku.info](http://www.corowaku.info)

[tsunagu@corowaku.info](mailto:tsunagu@corowaku.info)

